

さいたま市議団ニュース

日本共産党

No.813
2018.10.21

発行

日本共産党さいたま市議会議員団
TEL 048-829-1811 FAX 048-833-8165
http://www.jcp-saitama.jp/

山崎 あきら	久保 みき
神田よしゆき	もりや千津子
戸島 よし子	松村 としお
とりうみ敏行	大木 学



決算特別委員会（総合政策）

職員定数増で長時間労働の解決を

10月1日の9月議会決算特別委員会で、神田よしゆき市議が総合政策委員会関連で質疑をおこない、職員の長時間労働の問題を取り上げました。

神田 市は2020年までに残業が年間360時間を超える職員をゼロにする目標を掲げている。市が残業時間の規制の目安としている年間360時間を超える職員の数と職場の割合は。

人事課長 2017年度で、選挙事務と教職員を除き、1636人で18%、職場では289課、市の課総数の約40%。

神田 長時間労働の問題は、根本には人の不足にある。そこに目を向けていかなければと考えるが、本庁と区役所で職員の配置要望と実際に配置された職員数は。

人事課長 各所管からの職員要望数は、本庁で392人、区役所で88人。実際に配置

した職員数は、本庁で169人、区役所で30人。

神田 今年3月に職員のマンパワー確保の計画が立てられ、そのなかで職員増員の方向へ切り換えられた。増員となった職員を、残業の多い職場に重点的に配置すべきと思うがどうか。

人事課長 いくつかの増員の方針は持っているが、当然業務増であったり、時間外勤務の多い箇所、休職者がいてマンパワー不足の職場などに配置していこうという考え。市民サービス充実のためにも、職員の長時間労働の改善が必要です。党市議団が指摘してきた方向での解決が図られていることが確認できました。

神田市議は、このほかに市の保育士・区役所職員の非正規雇用問題、中小企業の資金融資、商店街の街灯の電気料負担、水害時の避難所の問題も取り上げました。



決算特別委員会（文教）

安心して学べる環境づくりを第一に

10月2日の9月議会決算特別委員会で、もりや千津子市議は文教委員会関連で質疑をおこないました。

2017年度の教員の雇用は、小・中学校教員の非正規（臨時的任用）率が13.8%に、また特別支援学級では専門性が求められるにも関わらず、非正規雇用率が41%にものぼっています。そして産休代替などでの人材確保も困難になっていることが教育現場の混乱を招いています。早急に非正規雇用から正規雇用へ改善し、人材確保にしっかりととりくむことを強く求めました。

学校施設の改修や営繕事業については、見沼区の小学校や岩槻区の中学校で大規模な雨漏りが発生して授業にも支障をきたしている例をあげ、学校施設全体の老朽化が進むなかで、予算の流用で対策を講じるのではなく、子どもたちの安全と教育に支障のない環境づくりを第一に、予算をしっかりと確保することを求めました。

さいたま市はすべての小・中学校に特別支援学級を設置することを目指していますが、2017年度における設置率は小学校87.4%、中学校87.5%です。未設置校が残されている要因のひとつには、設置したくても教室が

ない、過大規模校・大規模校の問題があります。本来であればすべての小・中学校に設置されるべき特別支援学級です。関係所管と連携して早期に全校設置を進めることを強く求めました。

生涯学習拠点、避難所にふさわしい予算を

災害時に緊急避難所に指定されている公民館は、地域の住民にとっていちばん身近な公共施設です。公民館の老朽化が進むなかで、施設の修繕や改修、バリアフリー化などが進んでいません。運営費も絞り込まれています。地域住民の身近な施設であり、生涯学習の拠点としての公民館にふさわしい予算を配分することを強く求めました。

日本共産党さいたま市議会議員団のホームページをリニューアルしました！

ぜひ、のぞいてみてください。スマートフォンからも見やすくなっています。
※最近の記事などは随時アップします。

<http://www.jcp-saitama.jp/>

日本共産党さいたま市議団 検索



決算特別委員会 (市民生活)

DV 被害者への 支援拡充を

10 月 4 日の 9 月議会決算特別委員会で、大木市議が市民生活委員会関連の質疑にたちました。

女性の悩み相談件数でいちばん多いのは、夫からの家庭内暴力、DV です。被害者の多くがなんとか逃げ出しても経済的に苦しいなか、生活上の支援策が必要です。被害者の自立を支援する民間施設「ステップハウス」の利用者が昨年度は 32 人（子ども含む）います。施設への補助金創設を求めたのに対し

て、市は「補助金交付に向けて検討したい」と前向きな答弁をしました。

コミセン有料駐車場を無料に

市内にコミュニティセンターは 20 館あります。そのうち駅前にある 6 館の駐車場が有料になっていることは、市民の負担の平等性の観点から問題があります。大木市議が無料にする措置をとるよう求めたのに対して、市は「駅前なので公共交通機関を利用してほし



要請に同席する山崎市議（右から 2 人目）

橋：石畳になっている橋で、ぼこぼこして自転車に乗って渡るのは怖い。平らにしたいなどです。

対応した道路環境課は、「現地に行って現状を見たうえで、できるものについては速やかに対応していきたい」と答えました。

い」と答えるにとどまりました。

再生可能エネルギーの普及を

次に、大木市議は地球温暖化対策について、市役所関連で排出している温室効果ガスが基準年度の 2009 年から 2015 年までで 33% 増加した原因を追及しました。市は 2011 年東日本大震災で原発停止・火力発電所の増

加と、桜環境センター稼働で補助燃料にコークスを使っていることが要因だと答えました。ゴミ処理も地球温暖化対策も同じ環境局でのとりくみです。大木市議は「どうしてこうなったのか。温室効果ガスの排出量を抑えなければ意味がない」と厳しく指摘しました。

また温室効果ガス削減のため再生可能エネルギーを普及するとりくみを強めるよう求めました。

大久保東小学校 久保みきが行く！ 特別支援学級前のトイレが きれいになりました

「このトイレではうちの子は学校に通うのを嫌がるようになる。なんとかきれいにならないものでしょうか」。2 年前、翌年に特別支援学級に通う予定だという自閉症のお子さんの保護者の方から相談を受けました。すぐに学校を訪問し現状確認すると、臭く汚い和式のトイレでした。

市に改修を求めると、大久保東小学校は 1 棟の改修が終了したが、2 棟目は 10 年以上先になる見込みとのことで愕然としました。その後も市への要望を重ね、今年の夏にトイレの洋式化が実現し、あわせてシャワーもつきました。今後も学校のトイレの洋式化と改修を求めています。



改修前▲
改修後▶



あなたの身近な議員です



市議(中央区)



市議(北区)



市議(見沼区)



市議(浦和区)



市議(桜区)



市議(南区)



市議(緑区)



市議(岩槻区)

山崎あきら 神田よしゆき 戸島よし子 とりうみ敏行 久保 みき もりや千津子 松村としお 大木 学